

“ぐるりん”提案事業推進委員会（第7回）まとめ

- 1 日 時 平成 25 年 7 月 11 日(木)
- 2 場 所 西成公民館 1 階小会議室
- 3 メンバー ○原 誠完（瀬部） ○原 繁雄（瀬部） ○小島辰夫（西成）
○増田卓史（西成） ○櫻井征夫（西成） ○吉田光良（赤見）
×松浦光三（赤見） ○山田 栄（赤見） ×本地宗治（浅野）
○岸 正男（浅野） ○熊澤良嗣（瀬部） ○信安紀彦（会長・西成）
○安藤久雄（副会長・赤見）○三井堂印刷宮本営業部長
江口英機（司会・浅野） ○西成支所高瀬所長 = 出席者

4 協議事項

寺院は個人宅と解釈されるので、別添の「山門等の写真掲載について」の承認依頼文を各委員に地区担当の寺院に配布依頼をお願いする。

掲載ポイントを白抜き番号にしたが、前回までの校區別色づけ番号に戻す。

127 の神明社は八雲社を中心として 5 社あるので、八雲社のみ掲載し、神明社は削除欠番とする。

掲載ポイントの校區別識別色等説明や連区校区分線、ウォーキングコース、河川等の識別色の凡例欄を作り、「作成：西成連区地域づくり協議会」を入れる。

掲載ポイントの追加・削除や説明文の加筆修正については次回委員会でゲラを配布するので検討願いたい。

熊澤委員がHP「にしなり」の説明。特に「にしなり今昔物語」には、連区に関する歴史等詳しく記述されているので見ていただきたい、多くの方々に口コミでPRしていただきたいと提言。

また、南山大学のホームページの中にも連区に関する記載があると紹介。

HPの「にしなり今昔物語」をマップの一隅に記載しては如何との意見があった。

5 次回の予定

日時 8月8日（木）19：00～

“ぐるりん”提案事業推進委員会（第8回）まとめ

- 1 日 時 平成 25 年 8 月 8 日(木)
- 2 場 所 西成公民館 1 階小会議室
- 3 メンバー ×原 誠完（瀬部） ○原 繁雄（瀬部） ○小島辰夫（西成）
×増田卓史（西成） ○櫻井征夫（西成） ○吉田光良（赤見）
○松浦光三（赤見） ○山田 栄（赤見） ×本地宗治（浅野）
×岸 正男（浅野） ○熊澤良嗣（瀬部） ○信安紀彦（会長・西成）
○安藤久雄（副会長・赤見） ○三井堂印刷宮本営業部長
江口英機（司会・浅野） ○西成支所高瀬所長 = 出席者

4 協議事項

81 大赤見福泉寺は住職が「掲載しないでほしい。檀家については本職から説明する」と要望されたと吉田委員から報告があり、削除欠番とする。

69 丹羽観音寺は、「廃寺となっており、取り壊しの上、整地する予定」と小島委員から報告があり、削除欠番とする。

小中学校には海拔が入っているので、西成出張所にも海拔を入れる。

同一校区内で「神明社」「八劔社」などがある場合は、字名などを標記し判別しやすくする。

八劔社の『劔』は『劔』に統一する。

92 小赤見順見寺は建替え中なので、最終校正までに写真の差替えをする。

掲載ポイントの説明文の加筆修正については、次回の委員会委員会までに検討願いたい。

地図面を表側にして 16 に折るので、『西成連区ぐるりんマップ』のデザインを複数作成し、次回検討する。

5 次回の予定

日時 8月29日（木）19：00～

“ぐるりん”提案事業推進委員会（第9回）まとめ

- 1 日 時 平成 25 年 8 月 29 日(木)
- 2 場 所 西成公民館 1 階小会議室
- 3 メンバー ○原 誠完（瀬部） ○原 繁雄（瀬部） ○小島辰夫（西成）
○増田卓史（西成） ○櫻井征夫（西成） ○吉田光良（赤見）
○松浦光三（赤見） ×山田 栄（赤見） ×本地宗治（浅野）
○岸 正男（浅野） ○熊澤良嗣（瀬部） ○信安紀彦（会長・西成）
○安藤久雄（副会長・赤見） ○三井堂印刷宮本営業部長
江口英機（司会・浅野） ○西成支所高瀬所長 = 出席者
- 4 配布資料 熊澤委員作成の校正箇所一覧表
- 5 協議事項

8/15 送付のぐるりんマップ作成基本方針について江口が概説、了承を得る。

マップ表紙のデザインについては「ぐるりんマップ西成連区」と表記することとし
次回に3パターンぐらいを提示して検討する
下部に「西成連区地域づくり協議会」と付記する。

熊澤委員作成「校正箇所一覧」を順次読み上げ、ゲラ地図の修正確認をした
掲載ポイントのC - 3、E - 5 などについては、地図を持ち帰り校区ごとに委員が
正誤を確認することにした

八剣社の表記は『八剣社』に一宮市史に基づき統一する。

説明文の修正については9月10日必着で江口宛連絡する。

巡見街道、千間堀川などはHP「にしなり」の「西成今昔物語/学校」や熊澤委員
のメモをもとに掲載する。

般若川と新般若用水は別個のもの、千間堀は「千間堀川」が正式名称である。

6 次回の予定

日時 9月17日（火）19：00～

“防災”提案事業推進委員会（第6回）まとめ

- 1 日 時 平成25年8月28日（水）午後7時から8時10分
- 2 場 所 西成公民館小会議室
- 3 メンバー 信安紀彦（西成） 江口英機（浅野） 安藤久雄（赤見）
熊澤良嗣（瀬部） 関戸進（西成） 米田和宏（瀬部）
原 捷（瀬部） 脇田みさ子（赤見） 足立敏彦（瀬部小）
×日比 宰（西成小） 山内久幸（西成中） 加藤晋之（西成東小）
小泉渡（赤見小） 吉川徳康（西成東部中） 浅野芳弘{浅野小}
高瀬所長 = 出席者

4 協議事項

26・27年度提案事業予算要求について

1) 避難所開設訓練等の日程

宿泊型避難所開設訓練等（26年度瀬部・27赤見）

半日型避難所開設訓練等（26年度西成・27西成東・27浅野）

実行委員会メンバーで、校区各種行事等を勘案して設定

注) 浅野校区の日程を26年度から27年度に変更

関係中学校区ごとに防災講演会を地元で開催のため

2) 防災講演会の開催

赤見小・西成東小校区 とき：26年度 ところ：西成東部中

浅野小校区 とき：26年度 ところ：浅野小

福和名大減災連携センター長 兵庫県 人と防災未来センター長

3) 要求積算の内訳

26年度予算要求

27年度予算要求

4) 25年度補助金の計画変更申請について

(変更申請)

地域防災力アップ推進事業

事業費	講演(旅費含む)	80,000円
	防災DVD購入	65,000円
	ベスト(にしなり)	134,400円
	@1,680×80	
	資料・啓発諸費	20,600円
総計		300,000円

5) 25年度の関連事業予定

健康生活支援講習会（赤十字奉仕団西成分団主催）

とき 平成25年10月28日(月) 午前10時～11時30分

ところ 西成公民館2F 大会議室

自主防災講演会（一宮市危機管理室主催）

とき 平成25年11月15日（水）午後2時～3時30分

ところ 一宮市市民会館

各町内会から4～5名聴講依頼（200名～250名）

日赤炊き出し講習会（赤十字奉仕団西成分団）

とき 平成25年11月6日（水）10時から

ところ 西成公民館

自主防災リーダー養成研修会（一宮市危機管理室）

とき 平成26年2月上旬 土曜日 2日間

午前9時30分～午後4時30分

次年度訓練の瀬部・西成を中心に5名以上参加を要請

次年度訓練開催の小学校区（瀬部小・西成小）

関係役員への講習会や会議の開催が必要。日時、場所？

高齢者教養講座で「防災講座」（高齢者の生きがいと健康づくり協議会）

テーマ： 「大地震への備え～自助・共助・公助」

講師は危機管理室職員 4校区で開催（9月～10月）

防災講演会

とき 平成26年2月16日（日） 2時46分から

ところ 西成中学校屋内運動場（又は西成公民館）

テーマ 災害時に備える～ボランティア活動を通じて考えること～
レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏

（以上についての意見交換）

- 1）講演会は早めに決めること。卒業式もまじか。講師の関係もあるので
- 2）訓練実施校区の関係者への引き継ぎ等を勘案すると、早急に訓練実施のためのマニュアル等を固める必要がある。
- 3）自主防災リーダー養成の件は町会長協議会役員に伝わっているか。又会場はどこか

尾西庁舎が会場 昨年と同様に働きかけて5名以上を派遣したい

- 4）予算要求のための項目のみで、釜・ボウル・テント・ゴミ袋等訓練実施のための必要資材が漏れている。
- 5）安全な訓練実施のため、交通事故等のおこらぬよう「安全」に対する配慮が必要であり、この点もふくめたマニュアル作成が必要。
- 6）傷害保険は、市に事前に届け出ておけば市の保険が適用されるのではないか
- 7）学校施設は夜間も使用可能か、使用電気代はだれが負担するのが規則か。

5 検討事項

- （1）小学校区ごとに『避難所開設等訓練の実行委員会』の設立の検討
メンバーの選定

- ・地域づくり協議会メンバーと町会長協議会を中心とし小学校区ごとに
- ・実行委員会メンバーを選出する。(災害時には若者・女性等の役割がウエイトが高いのでメンバーに)

避難所開設訓練等実施日時の決定

26年度

瀬部校区 (宿泊型) 月 日(土) ~ 日(日)
西成校区 (半日型) 月 日(土)又は(日)

27年度

赤見校区 (宿泊型) 月 日(土) ~ 日(日)
西成東校区(半日型) 月 日(土)又は(日)

実行委員会設立検討メンバー

(地域づくり協議会と25町会長協議会役員)

瀬部26 坂井連区長 川合校区長 熊澤顧問 原(捷)理事
米田安心安全部会長 原(幹)理事

西成26 佐野校区長 西岡副校区長 関戸理事 鷺津理事

西成東27 信安会長 佐野校区長 鵜飼理事 吉田理事

赤見27 中埜校区長 安藤副会長 梶浦理事 脇田委員(日赤)

浅野27 真下校区長 江口副会長 岸理事 中根理事 小林理事

当面の課題

- ア 避難所開設訓練等の日程の決定
- イ 避難所開設訓練等のメンバーの決定

(上記についての意見交換)

1) 開催に日程が白紙ではいかがか

前回提示の日程(瀬部:6月7日~8日、西成:6月15日(日))を前提に早急に学校の都合も勘案して確定する必要がある。

26年度 瀬部 6月7日(土)~8日(日) (宿泊型)
西成 6月15日(日) (半日型)

2) 27年度の実施校区も関係メンバーで早めに決めことが肝要

(2) 避難所開設のためのマニュアルの作成(実際の運営に要する関係資料)

他都市の例などを参照して作成する。

(意見交換)

- 1) 具体的に実施例を参照して、一度われわれも勉強が必要では
- 2) 女性も参加してもらい、女性の視点からの意見も
- 3) 男性だけでなく女性の参加が必要。避難所開設訓練でも若者や女性の

参加が求められる。

- 4) 他都市の例も次回には資料として出してほしい。危機管理室の方にも参加していただき、アドバイス等勉強の機会を設けられないか？
- 5) 各学校でも避難所運営マニュアルが存在するのでは？
- 6) 拡大推進委員会として、町会長協議会の役職者や次年度開催の瀬部・西成校区は女性代表者も含める。そうでないと実質的活動もままならぬ。
- 7) 安全安心部会メンバーは10月に資機材取扱い訓練を実施予定
- 8) 阪神淡路大震災の時はトイレはグラウンドを掘り利用した。停電や下水管の破損で大変だった
- 9) ごみの処分が大変 各自が持ち帰ること、ゴミ袋を準備しておくこと
- 10) プライバシー保護のための段ボールも備蓄倉庫にはない。シートを活用するのか
- 11) 屋内運動場と渡り廊下以外は使用禁止か
- 12) 地域づくり役員と町内会役員との役割分担は？

(3) 町内の自主防災会の状況等の把握と働きかけ

自主防災会の活性化が「いざという時」に重要であるので、アンケート調査をして実態を報告願う。

地域防災関係エキスパートの把握

避難所開設訓練の協力者確保のため、経験者・関係者など地域の達人名簿を

(4) 防災意識啓発のため「運動会」「ウォーキング大会」など地域行事(イベント)の際に取り上げる。

例えば地区運動会に防災的な種目(バケツリレー・防災クイズ・担架リレー)を加えてもらうように働きかける。

6 次回の予定

日時 9月25日(水)19:00~

拡大委員会とし、危機管理室職員にも参加を要請する

“美化”提案事業推進委員会（第5回）まとめ

- 1 日 時 平成25年8月30日（金）午後7時30分～8時10分
（生活環境部会の「ポスター原画審査」後に開催）
- 2 場 所 西成公民館2階 大会議室
- 3 メンバー 信安紀彦(西成) 江口英機(浅野) 安藤久雄(赤見)
熊澤良嗣(瀬部) 前田敏勝(瀬部) 磯貝久男(赤見)
関戸 進(西成) 若山 豊(浅野) 原 幹博(瀬部)
大平武輝(瀬部) 鷲津一誠(西成) ×小林一一(浅野)
松浦光三(赤見) ×小泉渡(赤見小) ×加藤晋之(西成東小)
原良仁(瀬部) ×瀬戸英弘(瀬部) 白山基典(西成)
×長谷川均(瀬部) 高瀬所長 =出席者

4 協議内容

提案事業

安心・安全で「絆」のある快適な地域づくり事業
にしなり ビューティフル ウィンドウズ運動推進事業
～美しいまちは「犯罪抑止効果」も～

通学路及びその周辺にクリーンでビューティフルな(季節の花々で彩られる美しい)町空間を作るため、通学団の集合場所・通学路等子ども達の見守り活動とともに「花いっぱい運動」を展開して安心安全な「にしなり」づくりに資する。

事業費積算

- (1) 通学団集合場所等適地にプランタ-等に四季の花を植え、水やり・見守り活動を展開する。

プランター @300×500個=150,000円
培養土等 @700×500個=350,000円
適地70か所 1か所に6～8プランター(集中的に)
瀬部 27か所
西成 10か所+
赤見 8カ所+
浅野 4か所+
小中学校門 14か所(7校×2) 総計70か所
花苗 @100×3株×3回×500個=360,000円
運搬謝礼等 70か所×3×150= 31,500円
印刷費 @80×500 = 40,000円

- (2) 通学路「花いっぱい運動」賛同者に花苗を配布

町内運動会・文化展などのイベント時に「にしなりビューティフルウインドウズ運動」の賛同書を取り、花の苗を配布。

@ 100 × 5 株 × 80 名 × 5 会場 = 200,000 円

(3) 「ビューティフルウインドウズ運動」を次年度以降も継続するために

ア 実践活動者の表彰

・にしなりビューティフルウインドウズ運動～「花いっぱい運動」の風土を醸成するために、自薦他薦者の中から「実践活動者」を表彰する

・5名程度（最優秀1、優秀4）に表彰状と賞品を贈呈

30,000 円

イ 通学路を中心としたアダプト・プログラム（里親制度）の推進のための啓発活動の推進

ウ 西成連区一斉ごみゼロ運動の際に、通学路も重点区域として事業実施計画に入れ、事業展開を依頼する。

(4) 啓発費用等諸費 38,500 円

総計 1,200,000 円

その他

(1) 25年度提出の事業計画案との変更点は、「独居老人の見守り活動」として花の苗等の配布を変更し、「避難所開設等訓練」提案事業内で災害時要援護者支援活動として対応することとした。

(2) この事業（啓発関係等を除く）を一括して対応できる事業者に見積もり依頼をする予定（最終的に係数が変更になる場合も）

(3) 次年度事業実施までのタイムスケジュールを早期に策定する

5 以上についての意見交換

40人以上通学する通学路の路肩に5か年計画でグリーンベルトが引かれているが、大変にインパクトがある。

今回の提案事業も、集中的に事業展開して「インパクト」のあるものにしたい。たとえば、時之島地区の候補地として17か所あげたが、予算の積算基礎としては了解するが、インパクトある事業とするため集中化・重点化を狙いたい。

見守り活動は多くの皆さんに参加いただくのが事業のねらいである。特にプラントの花は日常の水やりが肝要であり、身近なところに置いて気軽に協力いただけることが前提となる。これらを踏まえて、皆さんへの啓発活動が必要だ。

「街角をきれいに」の視点が大切。町内の皆さんにも働きかけることが必要で本委員会のメンバーだけでなく、地域住民の参画を踏まえた実施計画案の作成が必要ではないか。

5小学校の通学ルート（24年集合場所190か所）があるので、全体を一括する具体的な議論は難しいものがある。

早期に、関係のメンバーで個別に話し合う機会を設ける必要がある。

ボランティア（協力者）と事業展開の適地の双方が成立して初めて事業の実施が可能になる。具体的な実施計画を早期に策定・提示する必要がある。

漠然と啓発するのではなく、各小学校校区（地区）ごとに候補地を示して協力者を募集するといった働きかけが必要ではないか

6 次回の予定

日時 12月9日（月） 19時～ 生活環境部会合同

議題 この提案事業：「にしなりビューティフルウインドウズ運動 ～通学路を花いっぱい～」の具体的な問題を協議

- ・それぞれの校区で具体的な実行計画案を検討の上参加願いたい
- ・丁度、生活環境部会の本年度反省と次年度事業計画が協議事項が重なる